きりりシネマ

おーい、応為

世界的にその名を知られる浮世絵界の巨匠・葛飾北斎にはもう一人の天才ともいえる実の娘がいた。
名を、お栄。
ある絵師のもとに嫁ぐが、かっこばかりの夫の絵を見下したことで離縁に。北斎のもとに戻ったお栄は、父娘として、また、師弟として、北斎と生涯を共にする。
いつも北斎から「おーい、筆！」「おーい、飯！」と呼ばれることから、葛飾応為という号を授かり、当時は珍しい女性の浮世絵師として、絵を描くことに人生を捧げる。

©2025「おーい、応為」製作委員会

2026年
2月28日（土）

①10:00～　②14:00～

開場9:30　開場13:30

大ホール 指定席

前売り券
【取扱場所】
・サングリーン　営業時間内での取り扱い
・三次市民ホール　窓口・電話・オンラインチケットサービス（きりりホームページ）

一般	1,500円	高校生以下	800円
シニア（60歳以上）	1,200円	障がい者手帳をお持ちの方	1,000円

当日券
各回上映会場入口で上映30分前より販売

一般	1,800円	高校生以下	1,000円
シニア	1,300円	障がい者手帳をお持ちの方	1,000円

会場・お問合せ　KIRIRI　**三次市民ホール 9:00～22:00**（水曜日休館）
広島県三次市三次町111-1
TEL 0824-62-2222

※3歳児未満の膝上鑑賞は、大人1名につき1名無料。お席が必要な場合は有料※きりり友の会1会員につき2枚まで前売券料金から100円引き（三次市民ホールのみ）
※三次市民ホールでは集団補助装置を設置しております。この装置は聴覚に障がいのある方や聞こえづらくなった方に音声の聞こえを補助する装置です。ご希望の方は、チケット購入時や催事にご参加の際、事前にご連絡下さい。

主催：三次市民ホール（指定管理者：(株)ケイミックスパブリックビジネス）/（株)フューレック　　後援：三次市、三次市教育委員会、（株）三次ケーブルビジョン